

子育て支援医療助成制度について



1 京都府の子育て支援医療助成制度の概要

2 京都府における医療費の状況（0～19歳）

3 公費負担医療制度の概要

4 子育て支援施策の状況

5 コロナ治療薬自己負担見直し後の受診動向

6 子どもの医療に係る啓発

京都府の子育て支援医療助成制度の概要

事業名	子育て支援医療助成制度																																																																			
制度創設	平成5年																																																																			
対象者	0歳～中学校卒業まで																																																																			
所得制限	なし																																																																			
自己負担	<table><tr><td rowspan="2">対象年齢</td><td colspan="6">就学前</td><td rowspan="2">小学生</td><td rowspan="2">中学生</td></tr><tr><td>0歳</td><td>1歳</td><td>2歳</td><td>3歳</td><td>4歳</td><td>5歳</td><td>6歳</td></tr><tr><td>入院</td><td colspan="8">1医療機関200円／月</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>通院</td><td colspan="8">1医療機関 200円／月</td><td colspan="2">1,500円／月</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※金額は「一部負担金額(上限)」										対象年齢	就学前						小学生	中学生	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	入院	1医療機関200円／月																				通院	1医療機関 200円／月								1,500円／月											
対象年齢	就学前						小学生	中学生																																																												
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳			6歳																																																											
入院	1医療機関200円／月																																																																			
通院	1医療機関 200円／月								1,500円／月																																																											
負担割合	府1／2　市町村1／2																																																																			
当初予算額 (R7)	約38.6億円				受給者数 (R6.12末現在)				約26.0万人																																																											

最近の動向：子育て支援医療費助成制度の拡充（令和5年9月～）

令和5年9月診療分から、3歳～小学生の自己負担額を引下げ

	就学前		小学生	中学生
	0～2歳	3～6歳		
入 院	1 医療機関 2 0 0 円／月			
通 院	1 医療機関 2 0 0 円／月	1, 5 0 0 円／月 ↓ 【拡充】 R5.9～ 1 医療機関 2 0 0 円／月		1,500円／月



1 京都府の子育て支援医療助成制度の概要

2 京都府における医療費の状況（0～19歳）

3 公費負担医療制度の概要

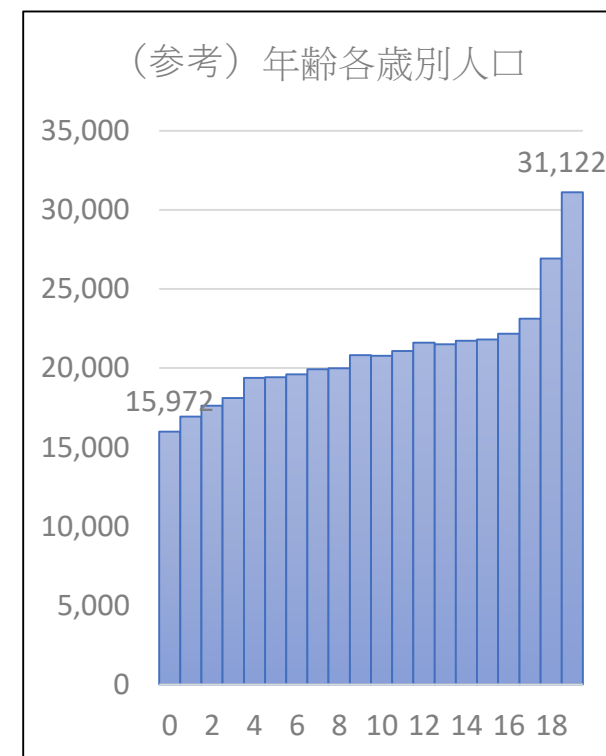
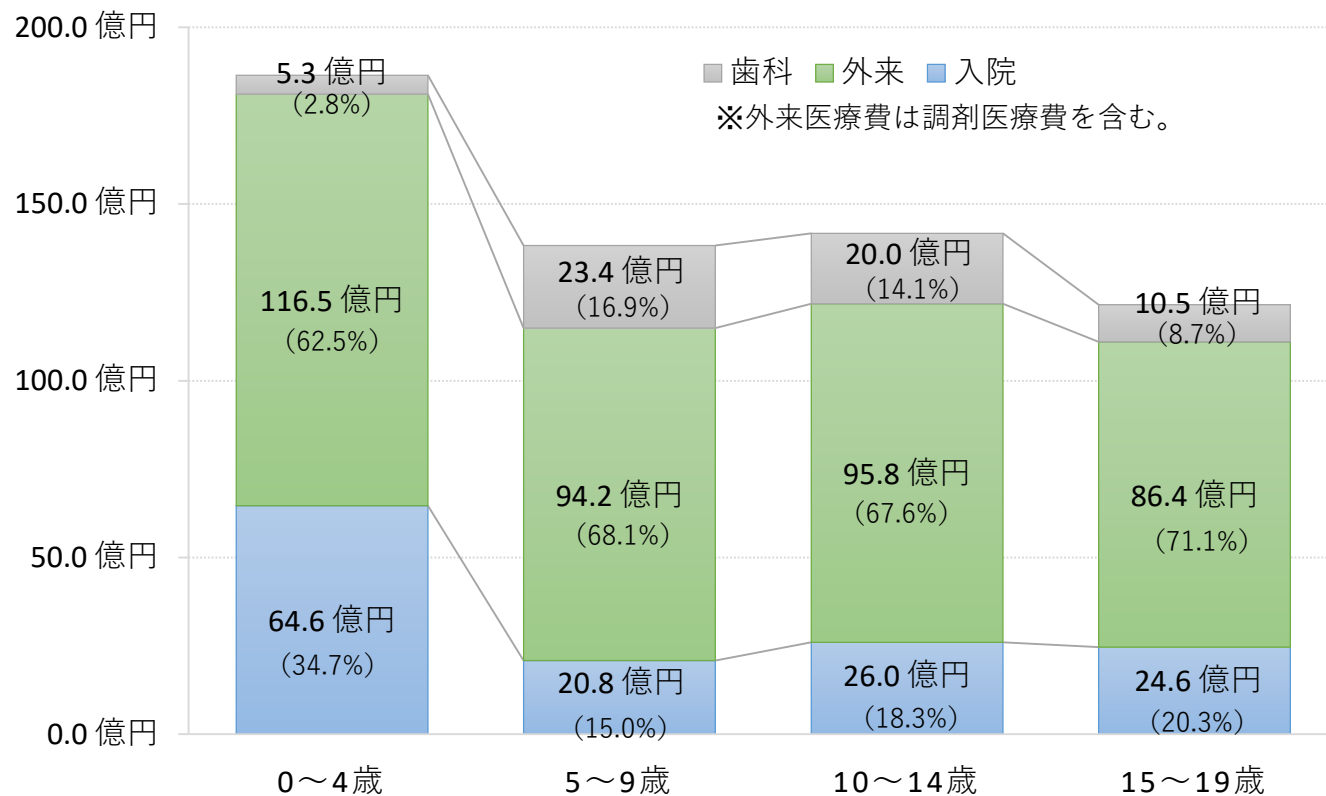
4 子育て支援施策の状況

5 コロナ治療薬自己負担見直し後の受診動向

6 子どもの医療に係る啓発

医療費の構成（令和5年度、京都府）

0歳から19歳までの医療費は、外来医療費が6～7割を占めている。



出典：【医療費の構成】レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）

出典：【年齢各歳別人口】令和2年度国勢調査

一人当たり外来医療費（令和5年度、京都府）

年齢が高いほど外来医療費は低額となっており、15～19歳は0～4歳の5割程度となっている。



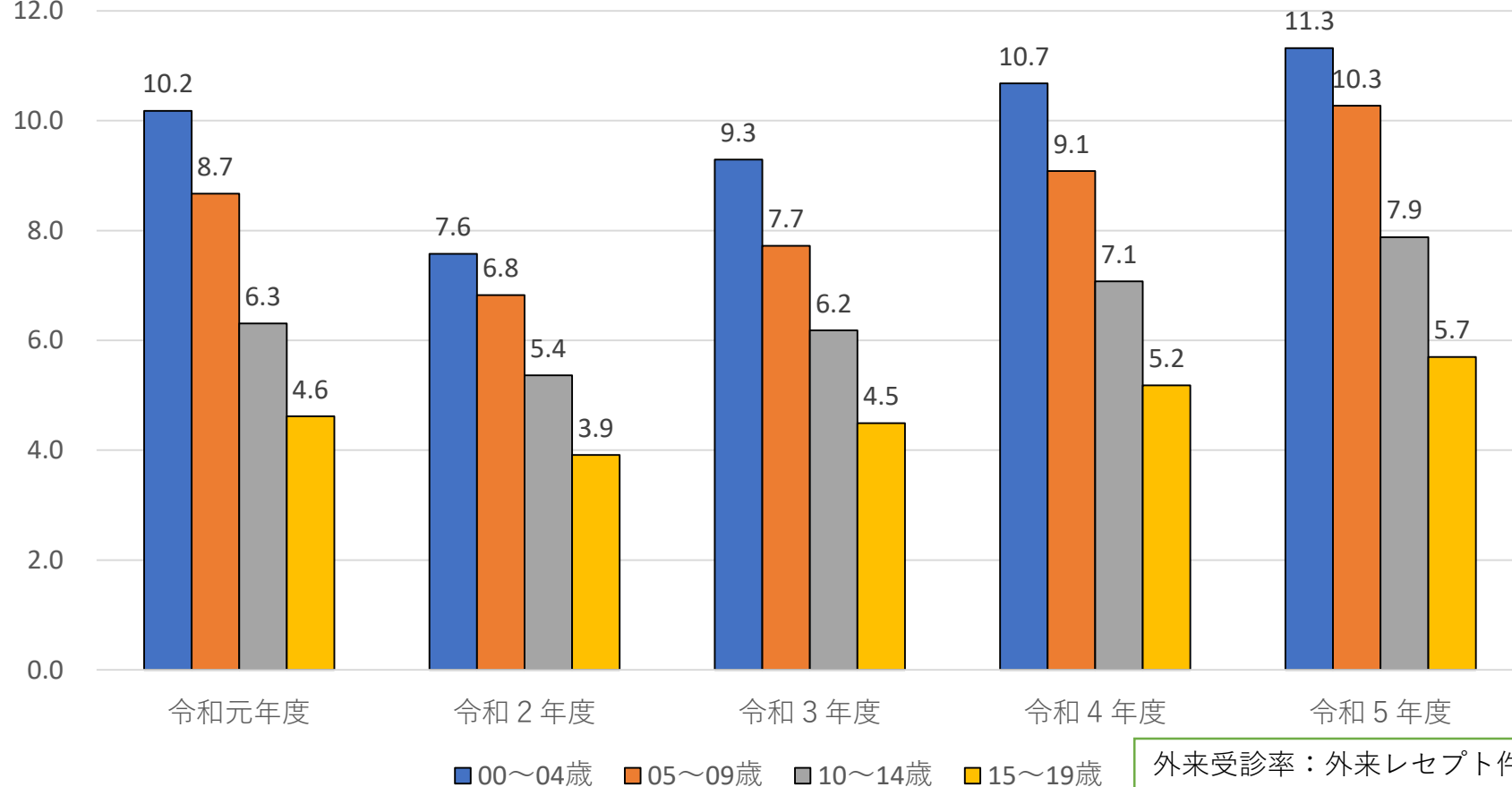
1人当たり外来医療費：外来年間総医療費／人口

出典：レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）

外来受診率（京都府）

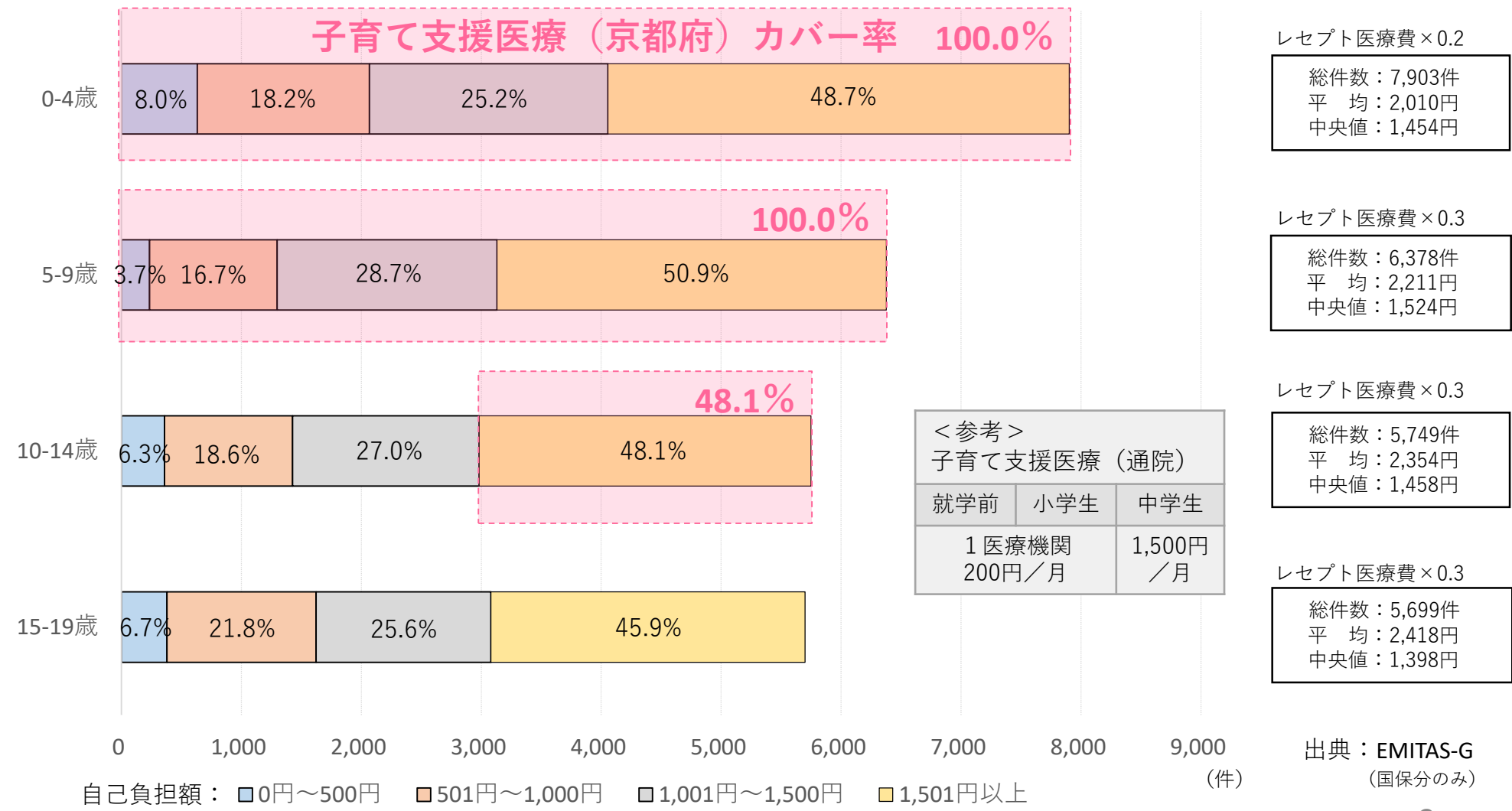
年齢が高いほど外来受診率は低い。

（件／人） 12.0



※同月に同一医療機関に複数日通院した場合も1件

外来医療費の自己負担分布（令和5年4月、京都府）





1 京都府の子育て支援医療助成制度の概要

2 京都府における医療費の状況（0～19歳）

3 公費負担医療制度の概要

4 子育て支援施策の状況

5 コロナ治療薬自己負担見直し後の受診動向

6 子どもの医療に係る啓発

医療保険と公費の適用優先関係

1. 医療保険（高額療養費を含む。）

2. 国の公費負担医療等

- 子どもに適用される主な国の公費負担医療等
 - ・ 自立支援医療
 - ・ 小児慢性特定疾病医療
 - ・ 指定難病 他

3. 府制度の公費負担医療

ひとり親家庭医療助成制度

重度心身障害者医療助成制度

子育て支援医療助成制度

優先順位
(※)

※ 助成の優先順位であり、国公費と府・市町村公費の併用により、患者には一番低い自己負担額が適用される。

子育て支援医療助成制度以外の主な公費負担医療制度

	主な制度	概要
国	自立支援医療制度 【障害者自立支援法】	心身の障害を除去・軽減するための医療について、医療費の自己負担額を軽減する公費負担医療制度 ・精神通院医療：統合失調症などの精神疾患を有する者を対象 ・育成医療：身体に障害を有する児童で、その障害を除去・軽減する手術等の治療により確実に効果が期待できる者を対象
国	小児慢性特定疾病医療費 助成制度【児童福祉法】	小児慢性特定疾病（801疾病※R7.4.1時点）にかかっている児童等について、健全育成の観点から、患児家庭の医療費の負担軽減を図るため、その医療費の自己負担分の一部を助成する制度
国	特定医療費（指定難病） 助成制度【難病法】	指定難病及びその指定難病に付随して発生する傷病に関する医療費の一部を助成する制度
府	ひとり親家庭 医療助成制度【府単独】	ひとり親家庭の児童及びその親が、医療機関で受診した際、医療保険各法による医療費の自己負担額について、府と市町村が助成する制度
府	重度心身障害児（者） 医療助成制度【府単独】	重度心身障害児（者）の医療費の自己負担額について、府と市町村が助成する制度 ※R6.8月から精神障害も対象に拡充

主な公費負担医療制度の対象年齢

		0～5歳 (未就学児)	6～12歳 (小学生)	13～15歳 (中学生)	16～18歳 (高校生)	19歳～ (大学生等)
医療保険制度		2割負担	3割負担			
国	自立支援医療制度（精神通院・育成）					
国	小児慢性特定疾病医療費助成制度					
国	特定医療費（指定難病）助成制度					
府	ひとり親家庭医療助成制度					
府	重度心身障害児(者)医療助成制度					



1 京都府の子育て支援医療助成制度の概要

2 京都府における医療費の状況（0～19歳）

3 公費負担医療制度の概要

4 子育て支援施策の状況

5 コロナ治療薬自己負担見直し後の受診動向

6 子どもの医療に係る啓発

京都府子育て環境日本一推進戦略の概要

京都府独自の視点に立った**4つの重点戦略**と**20の重点プロジェクト**

重点戦略1. 子育てが楽しい風土づくり

- ① 子ども“ええ顔”たくさんプロジェクト
- ② **WEラブ赤ちゃん**プロジェクト
- ③ **ジェンダーギャップ0**（ゼロ）プロジェクト
- ④ **子育て楽しテック**



重点戦略2. 子どもと育つ地域・まちづくり

- ⑤ **子育てにやさしいまちづくり**推進計画
- ⑥ **こどもの城づくり**プロジェクト
- ⑦ 子ども・地域と育つ**商店街**プロジェクト
- ⑧ 子どもの**ふるさと発見**プロジェクト
- ⑨ **多文化共生**の子育ち環境づくり



重点戦略3. 若者の希望が叶う環境づくり

- ⑩ **働く人の希望が実現**できる職場づくりプロジェクト
- ⑪ **婚活応援**プロジェクト
- ⑫ **プレコンセプションケア**プロジェクト
- ⑬ **日本一働きやすい京都府庁**づくり
- ⑭ 全ての子育て世帯に対する**住宅の負担軽減**措置



重点戦略4. 全ての子どもの幸せづくり

- ⑮ 京都**高校生まなび環境サポート**制度（仮称）
- ⑯ 子どもの**健康を守る**プロジェクト
↳ 子育て支援医療助成制度
- ⑰ **親子誰でも通園**制度
- ⑱ **困難を抱える子育て家庭を支える**環境づくり
- ⑲ 「**学び・繋がる未来の扉**」京都プロジェクト
- ⑳ **あんしん「子育て-教育」**京都プロジェクト



京都府制度拡充（R5.9）に伴う市町村子育て施策の充実

令和5年9月の府制度拡充によって財政負担が軽減された市町村（25市町村）において財源を活用した子育て施策の拡充が行われた。

※複数の施策を実施している市町村はそれぞれの施策に計上

●医療助成などの拡充

- ・子育て支援医療の市町村独自の拡充 16市町村
- ・乳幼児や妊産婦等を対象とした健康診査・検査、予防接種の実施等 5市町村
- ・不妊治療や産後ケアの助成等 4市町村

●子育てにかかる負担軽減の拡充

- ・保育料の無償化や託児事業の実施、おむつの無償提供等 4市町村
- ・子育て給付金の支給等 2市町村

●その他

- ・教育環境の整備（教育DX、空調設備）等 2市町村

京都府における医療費（0～19歳）・子育て施策の状況＜概要＞

- 0～19歳の医療費は外来医療費（医科・調剤）が6～7割を占めている。（P6）
- 一人当たり外来医療費は、年齢が高いほど低く、15～19歳は0～4歳と比較して、5割程度となっている。（P7）
- 外来受診率は、年齢が高いほど低く、15～19歳は0～4歳と比較して、5割程度となっている。（P8）
- 外来医療（医科）の自己負担額は、平均で月約2,200円であるが、月1,500円以下が5割を占めている。（P9）
- 令和5年9月の府制度拡充によって財政負担が軽減された市町村（25市町村）において、財源を活用し、子育て施策が拡充（P16）



1 京都府の子育て支援医療助成制度の概要

2 京都府における医療費の状況（0～19歳）

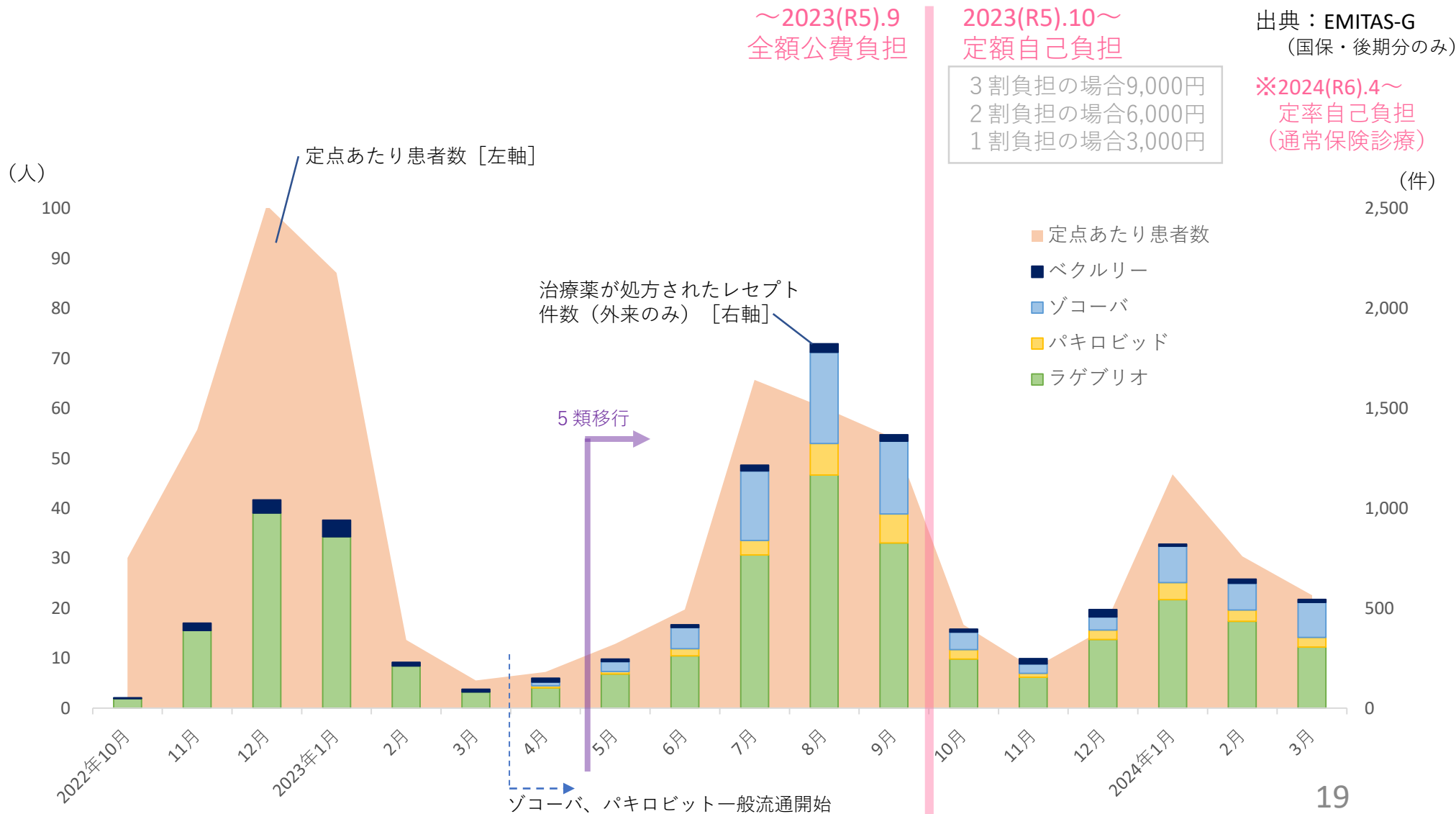
3 公費負担医療制度の概要

4 子育て支援施策の状況

5 コロナ治療薬自己負担見直し後の受診動向

6 子どもの医療に係る啓発

新型コロナ治療薬自己負担見直し後の受診動向（京都府）





1 京都府の子育て支援医療助成制度の概要

2 京都府における医療費の状況（0～19歳）

3 公費負担医療制度の概要

4 子育て支援施策の状況

5 コロナ治療薬自己負担見直し後の受診動向

6 子どもの医療に係る啓発

子どもの医療に係る啓発

- 京都府では子どもの急な病気やけがの電話相談窓口「#8000」や妊娠・出産から子育てまでの支援情報を発信する「きょうと子育てピアサポートセンター」を開設・運営し、子育て家庭の健康をサポート
- さらに今般、「#8000」の活用、「かかりつけ医」を持つなどにより、より上手に医療機関を受診していただくとともに、子どもの医療費がどのように支えられているかを紹介する啓発マンガを作成
(企画：京都府、制作・編集：京都精華大学)

【内容】

5歳と3歳の子がいる母親が、友人の看護師から、子どもの医療費助成制度や上手な医療機関へのかかり方について学んでいくストーリー



掲載：京都子育て支援医療助成制度の拡充について／京都府ホームページ
(<https://www.pref.kyoto.jp/fukusiiryou/kosodate0109.html>)

